

介護職員の処遇改善に向けた取り組み

1. 賃金体系・キャリアパスの整備

- **賃金改善**: 毎月の給与に手当が支給されます。
- **キャリアアップの仕組み**: 勤続年数や資格、経験に応じて昇給する仕組みを設けます。
- **研修支援**: 働きながら介護福祉士などの資格取得を目指す職員への研修受講を支援します。

2. 業務内容の効率化

- **業務の明確化**: 業務内容の役割分担を見直し、介護職員がケアに集中できる環境を整備します。

3. 働きやすい環境づくり

- **両立支援**: 職員が有給休暇を取得しやすい環境を整備し、仕事と生活の調和を支援します。
- **多様な働き方の推進**: 柔軟なシフトの組み換えなどを通じて、多様な働き方を可能にします。

4. 心身の健康管理

- **健康管理体制**: 事故やトラブルに対応するためのマニュアルを整備するなど、心身の健康を守るための体制を構築します。
- **メンタルヘルス支援**: ストレス管理のための相談窓口の設置などを行います。

以上